

令和7年度 第4回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日時 令和8年1月30日(金) 14:00~15:30
- 2 場所 全農岡山県本部総合家畜市場会議室(真庭市草加部)
- 3 出席者 委員8名、アドバイザー4名、事務局4名、傍聴1名(計13名)
- 4 内容

(1) 種雄牛作出状況について

ア 直接検定終了牛などの措置について

後代検定が終了した牛等、2頭の措置について、提案どおり、承認。

① 「鶴和美」号

措置 選抜

理由 体上線、体下線と乳頭の大きさが惜しまれるが、ゲノミック評価は全体的に高く、脂肪の質も非常に良好。体幅、発育、被毛の質に優れるため。

② 「桃茂重2」号

措置 去勢後肥育

理由 兵庫系の牛。ゲノミック評価は全体的に高く、脂肪の質も非常に良好。体幅、体深に優れるが発育、均称、肢蹄、品位が惜しまれるため。

イ 後代検定終了予定牛の措置について

「美恵和美」号について、淘汰案を提示し、提案どおり、承認。

「美恵和美」号

措置 淘汰

理由 第62回育種価において枝肉重量A3、ロース芯面積A1ランク、脂肪交雑A1及びMUFA A2と産肉能力に突出したところはなく、検定成績においては歩留、肉質が惜しまれるため。

ウ 種雄牛の繫養計画について

「新岡光81」号と「新花百合」号について、提案どおり、承認。

「新岡光81」号および「新花百合」号

措置 廃用

理由 過去の精液配布状況を考慮し、在庫本数で今後の需要見込みをみたしているため。